

① 学習指導案

プログラム	No.5 地域カルタをつくろう
単元名 (全10時間)	「大津探検隊～大津カルタを北海道の安国小学校におくろう～」
学習のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが暮らすまち「大津」には、お気に入りの場所やまちのよさが伝わる場所が数多くあることに気付く。 ・景観を通して地域の「ひと、もの、こと」に対する理解を深め、地域への愛着心をもつ。
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 社会科『わたしたちのまちと市』を入口とし、大津のよさを姉妹校である北海道の安国小学校に伝えるために、「地域の景観に着目してカルタ作りをすること」をゴールの姿に設定する。 2 社会科でのまち探検を通して、地域のお気に入りの場所や、まちのよさが伝わる場所を挙げさせ、実際にその場所へ行って情報収集をする。(写真を撮って探検メモを書いたり、絵を描いたりする) 3 まち探検をして気付いたことや自分のお気に入りの場所について報告し合い、カルタの絵札として使う写真を選んだり、絵を描いたりする。 4 絵札に合わせて、読み札の言葉を考える。 5 でき上がったカルタを見合ったり、カルタを行ったりすることを通して、地域のよさや地域の景観に対する気付きなどをまとめる。 6 カルタを用いて、景観やまちづくりのよさを校内や地域、姉妹校へ発信する。 7 学びの振り返りをする。
参考資料 準備品 実施場所等	カルタ見本 デジタルカメラ カルタ用の台紙 地域の地図(白地図) 教室 地域(大津小学区)

学習の流れ

時間	学習活動	教師の指導	評価
1	<ul style="list-style-type: none"> ・まち探検を通して気付いたお気に入りの場所や、大津のよさが伝わる場所を挙げる。 ・どんな絵札が作成できそうか、イメージ図を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・素材探しの目のつけどころを事前に説明しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む態度(ワークシート・観察) ・思考力・判断力 ・表現力(観察・メモ)

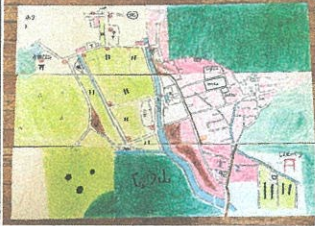





2 3 4	<ul style="list-style-type: none"> ・絵札の素材を探す。実際にその場所へ行って情報収集をする。(写真に撮って探検メモを書いたり、絵を描いたりする) ・カルタの絵札とする景観を選び、絵札を作る。その場所へ行って情報収集をする。(写真に撮って探検メモを書いたり、絵を描いたりする) ・カルタの絵札とする景観を選び、絵札を作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に児童の目印になるものを書き入れた探検用地図を用意する。 ・写真は、注目したものそのものとともに、場所全体が分かるものも撮るように話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む態度(ワークシート・観察) ・知識・技能(観察・メモ) ・思考力・判断力表現力(観察・メモ)
5	<ul style="list-style-type: none"> ・絵札に合わせて、読み札の言葉を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・選んだ景観のよさを「五、七、五」のリズムで考えるようにする。 ・言葉が出てこない場合にはヒントを与える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力・判断力表現力(観察・成果物)
6 7	<ul style="list-style-type: none"> ・でき上がったカルタを見合ったり、カルタ遊びを行ったりする。 ・地域のよさ、地域の人々の景観に対する思い等の気づきをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分で見つけたよさや気づきを伝えられるように、必要に応じて事前の個別支援を行う。 ・友達の見つけたよさや気づきに関心をもたせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学習に取り組む態度(観察・ワークシート)
8 9	<ul style="list-style-type: none"> ・カルタを用いて、景観やまちづくりのよさを学校や地域、交流校へ発信する。 (北海道遠軽町立安国小) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの効果的な活用を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力・判断力表現力(観察・成果物)
10	<ul style="list-style-type: none"> ・学びの振り返りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を通じた自分の学び(これまで、これから)について振り返らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・思考力・判断力表現力(ワークシート)

<留意点>

まち探検の際の交通安全に留意する。観察中や写真撮影中の児童は周囲への注意が疎かになりがちなため、安全には十分配慮する。写真を撮影した際には、情報の整理が煩雑にならないように、その場で確認して写真を取捨選択させるようにする。

② 事業実施報告書詳細

学校名 島田市立大津小学校

時間数	場所	概要	活動記録(写真)	対象者の反応
1	教室	<ul style="list-style-type: none"> まち探検を通して気が付いた、お気に入りの場所や大津のよさが伝わる場所を挙げる。 どんな絵札にするか、イメージ図を作る。 		<p>「学校の西側の大津谷川沿いには田んぼが広がっているね。」</p> <p>「ばらの丘公園があるよ。」</p>
2 3 4	地域 地域 地域	<ul style="list-style-type: none"> 絵札の素材を探す。実際にその場所へ行って情報収集をする。(写真に撮って探検メモを書いたり、絵を描いたりする) カルタの絵札とする景観を選び、絵札を作る。その場所へ行って情報収集をする。(写真に撮って探検メモを書いたり、絵を描いたりする) 絵札にする景観を選んで絵札を作る。 	  	<p>「大津には昔の物が残っているんだね。長谷川藤兵衛さんは、島田の人々を水害から守ってくれたよ。」</p> <p>「バードウォッチングでカワセミ、カワウ、キジを見つけたよ。大津にはたくさんの野鳥がいるね。」</p> <p>「おじいちゃんは神明神社の秋祭りの仕事を頼まれているよ。」</p>
5	教室	<ul style="list-style-type: none"> 絵札に合わせて、読み札の言葉を考える。 		<p>「天徳寺 葉っぱのトンネル 入ろうよ」</p> <p>「遊ぼうよ ばらの丘二丁目公園 楽しいよ」</p>
6 7	教室	<ul style="list-style-type: none"> できあがったカルタを見合ったり、カルタ遊びを行ったりする。 地域のよさ、地域の人々の景観に対する思い等の気づきをまとめる。 		<p>「やっぱり大津には茶畑がいっぱいあったよ。」</p> <p>「鶺鴒寺には立派な釣り鐘があったね。」</p>

8 9	教室	<ul style="list-style-type: none"> カルタを用いて景観やまちづくりのよさを学校や地域、交流校へ発信する。 (北海道紋別郡遠軽町立安国小学校)		「大津ってどんなところなのか、伝わるといいな。」 「安国小の友達も楽しくカルタで遊んでくれるといいな。」
10	教室	<ul style="list-style-type: none"> 学びの振り返りをする。 		「私のお気に入りの場所は、城山や大津谷川があり、水もきれいで鳥や魚もいる、自然いっぱいの大津。」

③ 実施内容について

<p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>授業時間内に学区を全て探検して回ることは不可能だったため、休日の家庭学習として、保護者と一緒に調べ学習をする方法を取り入れた。家庭の協力によって学区の様々な情報を集めることができた。また、子供たちは一人一台端末を活用して、お気に入りの場所を写真に撮って探検の記録を蓄積することができ、達成感を得ることができた。</p>
<p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>学区探検をスタートしてみると、子供たちが地域のことをあまりよく知らないという実態が見えてきた。担当教諭も他地区に住んでいるため、大津地域の「ひと、もの、こと」の全体像を把握するのに時間を要した。早い段階から保護者や地域と連携する必要がある。</p>
<p>(3) 児童の反応</p> <p>自分の足で学区を歩き五感を使って感じ取り、五、七、五の言葉とつなぐことによって、地域のよさや景観の素晴らしさを見える化することができた。また、茶摘みや椎茸の菌打ち体験等、地域の人と関わる体験を通して、大津のよさやお気に入りの場所を大切にしていきたいという気持ちを子供たちがもつようになった。</p>
<p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>「景観まちづくり」という視点から、教師自身も大津のよさを数多く発見することができた。このような大津の景観を守り育てている人々の存在に気付かされた。大津地区のまちづくりの特色として、新たに「福祉のまちづくり」としての景観も見えてきた。</p>
<p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>カルタを完成させるまでには、当初計画していた時数よりも多くの時数が必要となった。家庭学習での取組に加えて、教科横断的に学習を進める等、工夫の余地がある。カルタは50音全ての札を作成するつもりだったが、半分作成するのが精いっぱいだった。来年度の3年生へと引き継ぎ、大津小の特色ある探求学習の一つにしていきたい。</p>